西会津町教育委員会　グランドデザイン

基本理念：心豊かに　健やかで　やり抜く力を育む　共育

2023年度
モットー

「挑戦」Challenge（チャレンジ）「持続」Grit（グリット）「創造」Create（クリエイト）

目指す児童像:挑む心とやり抜く力で、未来を創る西会津っ子

目指す教師像:新しい学びの創造へ、授業改善に励む指導力ある教師

SDGsアクションプラン2022
～2030年の目標達成に向けた「行動の10年」の始まり～

確かな学力の育成

- 「学びに向かう力」の育成へ「学ぶ意欲」や「思考力・判断力・表現力等」の資質・能力の育成を図っていく。
- ＧＩＧＡスクール構想の一人一台端末を学習の道具として活用し「個別最適な学び」と「協働的な学び」を推進する。
- ふくしま学力調査結果等の分析・把握し、エビデンスに基づく、指導の個別化を図る。
- 読解力(リーディングスキル)向上に小中の共同研究実践を推進する。
- 教員の資質・能力の向上を図る校内研修の活性化と他自治体の教員との交流を促進。
- 家庭学習の習慣を身につけ、授業とハイブリット型学習を推進していく。(タブレットの活用)
- 英語教育の重視と異文化体験型研修の実施。

豊かな心の育成

- 道徳教育の充実を図り、豊かな情操や規範意識、社会性などを育む指導。
- 図書館と連携し、豊かな感性や創造力を育む。ビブリオバトルの実施と図書館通帳活用による読書量向上。
- ボランティア活動を推進し、奉仕の精神・やり抜く力を育む。
- いじめ・不登校等の未然防止に向けての適切な教育相談体制の整備
- 非認知スキルとしての忍耐力・集中力・判断力・自尊心等を育む。
- 汎用的スキルとしての思考力・問題解決力・リーダーシップを育む。

健康な体の育成

- 児童生徒の体力と運動習慣等の関係を調査結果から分析・検証し、運動能力の向上を図る体育活動の取り組みの推進。
- 家庭における適切な生活習慣の確立に向けた支援。
- 食の大切さを理解し、正しい食習慣を身に付けさせるため、学校・家庭・地域の連携による食育の推進。
- 地元の農産物を使用した給食を推進し、栄養バランスのとれた給食を提供するとともに、食育教育への指導と支援。
- 部活動の適正な活動と外部指導者の活用。

地域に開かれた教育の推進

- 「学校を核とした」地域住民等の参画を得て地域全体で子供たちの学びや成長を支える。
  「学校運営協議会」と「地域学校協働本部活動」による「コミュニティスクール」の推進
  子供たちが「地域で活動できる場」等を推進する。
- 「教育と福祉」の連携を図る。
  (子育てコミュニティ施設「キッズランド芝草」)
  保小中学校の連携よる架け橋プロジェクトの推進
  (R4～R6 文部科学省研究指定校)

教育の不易流行を継承

地域の歴史・文化(不易)

- 体験的な活動を通して、西会津の歴史・文化や産業等を学ぶ。
- 身近にある自然を活用した体験を通して非認知スキルの向上を図る。
- 「子どもの居場所」をつくり、地域との関わりを深めていく。
- 西会津かるたを活用し、歴史や文化、自然を学び継承していく。
- 西会津子ども研幾塾において地域を学び、町を支える人材を育成する。

産官学民との連携(流行)

- 一人一台端末を活用したICT教育を推進と学習用デジタル教科書の活用。
- IRT・RSTを活用し、確かな学力の向上の検証。
- スマイルドリル等を活用した家庭学習の推進・強化(ハイブリット型の学習)。
- 町内インターネット回線を活用した「デジタル寺子屋」の設置。
- 富士ソフト・富士電機ITSと共催し、プログラミング教室の開催。
- 戸田市教育委員会と連携した21世紀型・非認知能力・汎用的各スキルの育成と交流教育。